

## 分科会開催報告書

報告日 令和5年3月28日（火）	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第169回浮雲俳句会
開催日時 令和5年3月26日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女4名 合計13名 欠席者1名	

### 実施内容

第169回例会は兼題「卒業」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。  
 太田重九代表より、4月以降の担当者について確認あり。  
 句会は小幡とも女会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。  
 月当番による合評後、意見、質問、添削等、活発な意見交換がなされた。  
 全会員により、特選句8句を選ぶ。  
 大川一馬会員 児玉國眼会員 3月末にて退会。

### 特選句

薄絹の雲を褥に朧月	十 九
浮雲の流れは永久（とは）に卒業す	國 眼
春障子役者気取りの猫歩く	十 九
水筒も財布も忘れ春意かな	國 眼
山笑ふ揺るる二の足かずら橋	二 祥
陽春やパステルカラーの花売場	祥 代
春耕や富士の遠景ひと呼吸	一 祝
春風を鞆に詰めて上京す	二 祥

### 次回の予定

令和5年4月23日（日）午前10時～12時  
 「第170回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ  
 兼題「花」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。  
 披講 小俣一祝会員